

みんなで支えあうまちづくり

# 社協だより みかさ



赤い羽根共同募金



歳末たすけあい募金 [藤幼稚園]

本紙は赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

も	● 赤い羽根共同募金結果報告・・・	2
	● 歳末たすけあい募金結果報告・・・	3
	● ふれあいサロン・・・	4
<	● 福祉の店「ななかまど」実施結果・	5
	● 除雪ボランティア・・・	6
ひ	● からだに優しい料理教室・・・	7
	● 手をつなぐ育成会「卒業生を送る会」	8

平成24年  
3月18日号

題字 小林市長

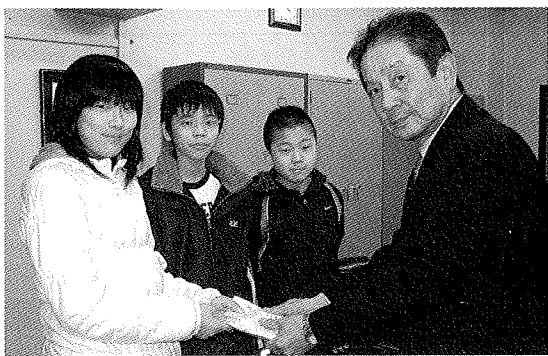
平成23年度

「赤い羽根共同募金」  
「歳末たすけあい募金」

結果報告

皆さんのあたたかい  
ご協力に感謝

昨年10月に実施しました「赤い羽根共同募金」と12月に実施しました「歳末たすけあい募金」は、市民の皆さんのご理解とご協力によりまして、たくさんのお金が集まりました。



▲岡山小学校



▲三笠小学校



▲三笠中学校

赤い羽根共同募金は、一旦北海道共同募金会へ納め、その後平成24年度の三笠市の福祉事業資金として配分されることとなります。  
また、歳末たすけあい募金は、配分委員会の決定により、生活に困っている方や、在宅の寝たきり老人・重度障がい者等の方々へ見舞金としてお渡しいたしました。  
平成23年度の結果をご報告させていただきます、お礼いたします。

●●●●●●●●●● 赤い羽根共同募金結果 ●●●●●●●●●●

支部名	街頭募金	戸別募金	大口募金	善意募金	パークゴルフ	計
岡山		40,255	26,000			66,255
岡山あけぼの町内会		24,600				24,600
岡山公住町内会		12,271	7,000			19,271
菅野		28,100	37,500			65,600
三笠	18,367	401,050	93,500			512,917
山の手	18,367	333,160	84,690		18,939	455,156
美園		121,800	11,000			132,800
幌内		78,700	46,000			124,700
唐松		207,980	20,000			227,980
弥生		93,400	87,000			180,400
幾春別		80,250	85,000			165,250
事務局	2,944		5,127	11,857	31,500	51,428
計	39,678	1,421,566	502,817	11,857	50,439	2,026,357

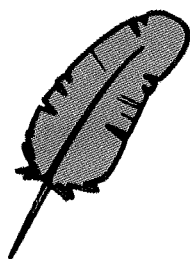
# … 歳末たすけあい募金結果 …

## ◆募金収入状況 (単位 円)

募金種類	募金額
一般募金	242,318
職場募金	227,151
学校募金	49,100
戸別(支部)募金	1,149,190
岡山	32,700
岡山公住町内会	9,900
岡山あけぼの町内会	24,600
菅野	47,800
三笠	303,860
山の手	229,680
美園	88,500
幌内	60,500
唐松	149,850
弥生	87,500
幾春別	114,300
計	1,667,759

## ◆配分状況 (単位 世帯:円)

配分先	世帯	単価	見舞金額	
社会福祉施設入通所者	児 童	4	15,000	60,000
	小規模作業所	8	10,000	80,000
要支援世帯	46	15,000~35,000	830,000	
在宅寝たきり老人	3	15,000	45,000	
在宅重度障がい者・児	9	15,000	135,000	
計	70		1,150,000	



▲菅野中学校

## ◆収支決算

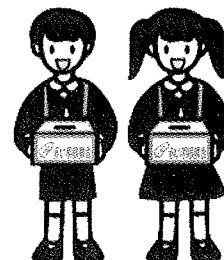
収入 (単位 円)

科目	金額	備考
繰越金	574	
募金収入	1,667,759	
合計	1,668,333	

支出 (単位 円)

科目	金額	備考
見舞金	1,150,000	
事務費	20,764	
合計	1,170,764	

収入 1,668,333円  
 - 支出 1,170,764円  
 差引残金 497,569円  
 平成24年度に繰越



## 平成24年度道町連共済のご案内

道町連共済は、町内会・自治会活動中に事故にあわれたとき、見舞金を支給する北海道町内会連合会(道町連)の会員相互の助けあいの事業です。一人につき200円(1年間)の掛金で最高200万円の見舞金を支給しています。

1. 対象者……町内会活動に係わる方であればどなたでも加入できます。世帯主を第一加入者としていますが、世帯主に代わって町内活動を行ない事故にあった場合は、加入者と同居する家族のうち1名を代理として認め見舞金の対象とします。また、町内会の役職名により加入できる方法もあります。
2. 掛 金……一会員 年額200円
3. 加入期間……4月1日から翌年3月31日まで(年度途中加入可能)
4. 加入申込……指定様式の加入者名簿と会費とともに事務局へ
5. 申 込 先……三笠市連合町内会連絡協議会(社会福祉協議会内)

### ■ 見 舞 金

見舞金の種類	支給額
死 亡	200万円
後 遺 障 害	最高200万円
障 害	入院 1日2,000円 通院 1日1,300円

※上記のほかにも見舞金があります。

# 社協は「ふれあいサロン」を支援します。

三笠市においては、高齢化の進行とともに、一人暮らしの高齢者が年々増えています。

社協は、高齢者が気軽に地域で集い、地域における「つながり」を保ち続ける場として「ふれあいサロン」の設置を奨励し、支援しています。このサロンは、打ち解けやすい雰囲気の中で語り合ったり、楽しんだりして高齢者の仲間づくりや介護予防にもなると期待しています。

新たに2つのサロンが設置されましたので、その活動概要を紹介します。

## ▶ しらかば町内会(宮本町)ふれあいサロン

- 1. 開催回数 2カ月に1回6回程度
- 2. 参加費用 1回500円～2,500円
- 3. 内 容 清掃活動、観桜会、日帰り旅行、カラオケ、観楓会、忘年会、新年会



## ▶ 桜木町ふれあいサロン

- 1. 開催回数 年9回程度
- 2. 参加費用 1回100円～1,000円
- 3. 内 容 ふれあいサロン設立説明会、クリーン作戦、防火座談会、朗読会、市内ウォーキングクイズ大会、しのぶ会、ゲーム、カラオケ大会、忘年会



# 受賞おめでとうございます

(敬称略)

## 北海道社会福祉協議会会長表彰

- 社会福祉協議会役員功労者
  - 小木 信義(社協美園支部/若草町)
  - 若山 雄亮(ライオンズクラブ/美園町)

## 社協創立60周年 北海道社会福祉協議会会長特別表彰

- 民生委員児童委員功労者
  - 林寺 正憲(萱野)
  - 島山 明(西桂沢)
  - 大窪 裕(本郷町)
- 社会福祉協議会職員功労者
  - 上田 直樹(社協職員)

## 北海道共同募金会会長表彰

- 共同募金運動功績者
  - 山根 朔宣(社協岡山支部/岡山)
  - 土佐 啓司(社協幌内支部/幌内初音町)
  - 高橋 文子(手をつなぐ育成会/宮本町)
- 共同募金運動永年勤続従事者
  - 成田 孝文(社協職員)

## 中央共同募金会会長表彰

- 共同募金運動奉仕功労者
  - 吉倉 法道(社協幌内支部/幌内金谷町)

# 福祉の店「ななかまど」

——— たくさんのご来店・お買い上げありがとうございました。 ———

昨年も福祉の店「ななかまど」に多数ご来店のうえお買い上げいただき、関係者一同改めてお礼申し上げます。

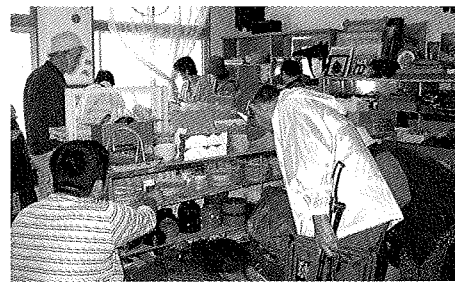
小規模作業所の売上金は作業所の活動費として、また、ボランティアセンターの売上金は、三笠市のボランティア活動の推進に活用させていただいております。

平成24年度も、5月より10月まで毎月1回開店いたしますので、市民の皆さんのご来店をお待ちしております。



## ◆ 平成23年度実績 ◆

- 【開店日】 5月26日(木)、6月30日(木)、7月28日(木)、8月25日(木)、9月29日(木)、10月27日(木)
- 【来店者】 延～ 200名
- 【売 上】 6日間合計 延1,212点 181,120円



福祉の店「ななかまど」は、旧弥生保育所で開店しています。



(敬称略)

男性の部	賞	女性の部
山田 昭 次	優 勝	小 林 和 代
木 村 隆 文	準 優 勝	下 村 順 子
松 田 輝 男	第 3 位	安 岡 工 三 子
亀 谷 信 也	第 4 位	斉 藤 澄 子
下 村 守	第 5 位	進 藤 孝 子
村 本 易	第 6 位	金 井 敏 子

今回で第10回を迎えたチャリティーパークゴルフ大会は岡山のサンパークゴルフ場で昨年9月27日(火)に開催されました。

当日は55名男性35人、女性20名の方の参加をいただき、白熱したプレー

が展開されました。

大会の入賞者は次のとおりですが、当日大会に出場された皆さんからチャリティー募金として、31,500円もの寄付をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

第10回  
「赤い羽根チャリティー  
パークゴルフ大会」が開催されました

# この冬も除雪ボランティアが大活躍

三笠市のお年寄りや障がい者の方にとって除雪は何よりも大きな負担となっております。

特にこの冬は11月から降雪量も多く2月末で1,130cm(前年同期427cm、三笠地区)と前年の倍以上の降雪となり、三笠市は雪害対策本部を設置した外、自衛隊の協力を頂き除排雪に勤めました。

しかし手が回らないところが多くありました。そんな中、「ボランティアでお年寄りや障がい者の世帯の除雪をしてあげますよ」という申し出があり、ぬくもり除雪サービスを申し込んでいる世帯の中から、22世帯の除雪を実施していただきました。

ご協力いただいたのは、「天理教災害救援ひのきしん隊南空知支部の皆様」、「公明会」の皆様、「船本工業」の皆様、北海道コカ・コーラボトリング(株)の皆様でそれぞれ対象世帯を訪問し、屋根の雪降しや窓まわりの除雪を行いました。

対象世帯のお年寄りの方からは、「ありがとうございます。これで一安心です。」との感謝の言葉をいただき、ボランティアの方々も感激していました。ボランティアの皆さん、大変ありがとうございました。関係者一同お礼申し上げます。



ひのきしん隊



船本工業



公明会

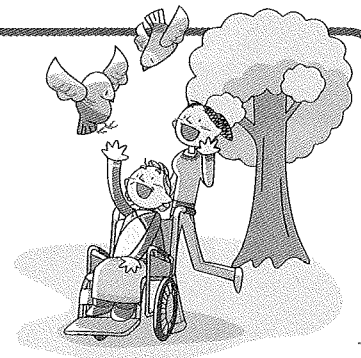


北海道コカ・コーラボトリング(株)

新十津川町「金滴酒造」・上砂川町「パンケの湯」♪

## 思い出いっぱい旅行

在宅重度身体障がい者研修



当初9月22日に予定していた研修ですが、台風15号のため取り止めとなりましたが、会員の熱い声により、11月8日(火)新十津川町「金滴酒造」、上砂川町「パンケの湯」へ目的地を変更し実施されました。

身体障害者福祉協会会員19名の方々が参加され、金滴酒造ではきらら397を原料とした清酒を試飲し、パンケの湯ではゆっくりお湯に浸かり昼食を取りました。

帰りにはそれぞれ袋一杯のお土産を手にして帰り、楽しい一日を過ごしました。

この研修は、いろいろな障がいのため普段外出する機会の少ない方々が、気軽に参加し研修できる場を提供するためのものです。



# 善意 ありがとうございます ございます

## ボランティアグループJA女性部三笠支部

ボランティアグループJA女性部三笠支部から今年も、12月12日タオル新品32枚、ボトルのキャップ1万個、リングプル18kgが寄せられました。



寄せられたタオルは、ななかまど共同作業所などの社会福祉施設で使用させていただきます。

## 三笠市体育協会

三笠市体育協会より年末交流会12月9日(金)の席上、川崎修三笠市体育協会会長より、熊谷芳次社会福祉協議会会長へ2万円の寄付がありました。



## 北海道コカ・コーラボトリング㈱

北海道コカ・コーラボトリング㈱岩見沢販売課長山下裕司さんから12月6日に三笠市の子供たちへとファンタなど360本をいただき、早速保育所、幼稚園などへお届けいたしました。



## 三笠オールディーズクラブ

三笠オールディーズクラブ(作佐部盛秀代表)は、社会福祉の一助になればと、毎年チャリティーコンサートを開催しています。



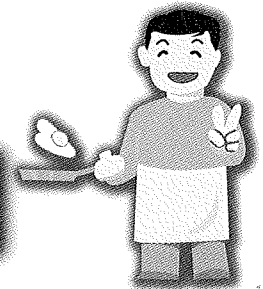
昨年は12月17日(土)に開催されたコンサートの益金から3万円を福祉事業に役立ててと寄付されました。

## 幸町東区町内会

幸町東区町内会から創立50周年を記念して3万円社会福祉協議会へ寄付がありました。



# からだに優しい 料理教室開催



昨年12月14日に通算20回目となる「からだに優しい料理教室(男のふれあい料理教室)」を開催しました。今回のメニューは鱈のキムチ煮、ささ身とキャベツの塩昆布和え、柴ちゃん肉じゃが、豆苗のスープでした。調理補助ボランティアの方々を含め18名の参加者となり、4つのグループに分かれて調理、会食しました。栄養のバランスをとりながら、とても簡単に出来るレシピに初めて参加された方からも「これなら普段でも自分で出来そうだ。そんなに手もこんでないので美味しい。」などと好評でした。

今回は通算20回記念ということで、これまでのメニューをまとめた献立集作成。初回から参加している方もいて、これまでの思い出話を花を咲かせる場面もありました。



# 手をつなぐ育成会 「卒業生を送る会」開催

三笠市手をつなぐ育成会(安藤雄一会長)では3月6日(火)三笠市民センターで、この春卒業していく市内小中学校特別支援学級の児童(3名)の卒業を祝い「卒業生を送る会」を開催しました。

当日は、特別支援学級在校生や育成会運営に携わる学校長、民生委員児童委員、市職員等と共に卒業を祝いました。この中で会長からのお祝いの言葉と記念品(陶芸作業所作成のマグカップ)が贈られ、在校生からもそれぞれで用意したお祝いの品

が一人ずつ手渡されました。卒業生からも卒業に対する気持ちと感謝の言葉が述べられ、いったん式典が終了しました。

その後歌を唄ったり、クイズなど交流会をして楽しい時間を過ごした後、用意してくれた昼食を全員で囲みました。和気あいあいと語り、卒業生も「これからも頑張ります!」と元気に話すなかで、気持ちを新たにし盛会のうちに締めくくられました。

## 生活福祉資金貸付のご案内

北海道社会福祉協議会が貸付元となり、次の借入相談を行っております。

### 1. 総合支援資金

▶生活再建までに必要な生活費用等

### 2. 福祉資金

▶一時的に必要であると見込まれる経費(各種用途条件あり)

### 3. 教育支援資金

▶学校就学に必要な経費

### 4. 不動産担保型生活資金

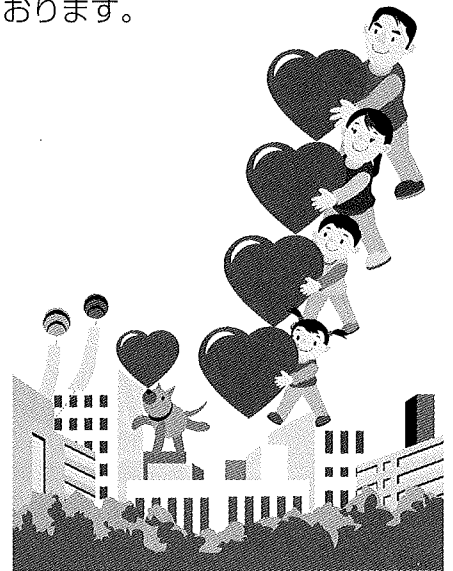
▶一定の居住用不動産を担保とし、住居に住み続けるための生活費

※何れも低所得世帯・高齢者世帯等の生活困窮が認められる世帯。

※他の制度を利用できるものや、支払い済みのものは対象外。

※貸付金額や利子金額等は資金により異なります。

※その他各種条件があり、申込後の貸付審査がありますので詳しくは予めお問合せください。



## 社協だよりみかさ

【発行】三笠市社会福祉協議会  
機関紙編集委員会

【事務局】三笠市若松町10番地  
(市役所分庁舎内)  
☎03151

【印刷】中央印刷株式会社

## 社協特別会員加入ありがとうございます

本年度も新たに5名の方にご加入いただき、230名になりました。

本来であれば、全員のお名前をご報告させていただくところですが、新規に加入いただいた方のみ掲載させていただきますので、ご了承願います。

なお、特別会員は一口1,000円以上をお願いしており、随時募集しておりますので、ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。

### 【平成23年度新規加入者】

(敬称略)

山の手支部	市立高校設立準備室
竹内 遼	高瀬 雅朗
逢坂 律子	植井 真
弥生支部	
宮田 ツヨエ	

じぶんの町を  
良くするしくみ。

